

プロジェクションマッピング
×
パイプオルガン

新作!!

SS 超絶の Space Fantasy

~この夏もパイプオルガンがスゴ過ぎる!~

未知との遭遇

E.T.

アバター

インターステラー

アベンジャーズ

銀河鉄道999

アルマゲドン

宇宙戦艦ヤマト

大木麻理 [オルガン]
MARI OHKI, ORGAN

2026 8/27 (木) 19:00開演 [18:00開場]
全席指定 4,000 円 (税込)

ザ・シンフォニーホール
主催：ザ・シンフォニーホール

ご予約・お問合せ ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (火曜定休)

プレイガイド

- ザ・シンフォニーホール <https://www.symphonycity.jp>
- e+(イープラス) <https://eplus.jp/symphonycity> (パソコン・携帯)
- チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonycity/> [Pコード:321-285]
- ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonycity> [Lコード:57207]

※休憩なし、約60分のコンサートです。 ※4歳以上のお子様からご入場頂けます。 ※やむを得ない事情により、曲目、曲順が変更になる場合がございます。
※公演中止・延期の場合を除いて、チケットの払い戻しは承りません。予め、ご了承下さい。

チケットは
こちら▶



超絶の Space Fantasy

ザ・シンフォニーホールの大人気シリーズ「超絶」の新作がこの夏登場!

「スター・ウォーズ」「オペラ座の怪人」「タイタニック」「魔女の宅急便」「ボヘミアン・ラプソディ」と魅惑の宴が続いてきた「超絶」シリーズ。今回は、未来、宇宙、技術や社会の革新などを科学的に描いた映画やアニメの傑作を厳選した「スペース・ファンタジー(SF)」をお届けする。予定演目は、「未知との遭遇」「アバター」「アベンジャーズ」「アルマゲドン」「E.T.」「銀河鉄道999」「宇宙戦艦ヤマト」などで、「SF」は(サイエンスフィクション)の意味も含んでいるとのこと。今回も知性と情熱を備えた実力派オルガニスト・大木麻理の至芸と、圧巻のプロジェクトマッピングの融合が、宇宙の広大さと深遠を存分に堪能させてくれることだろう!!

文：渡辺謙太郎



大木麻理 [オルガン] Mari Ohki, organ

東京藝術大学、同大学院修了。ドイツ学術交流会(DAAD)とポセール財団の奨学生としてリュベック国立音楽大学とデトモルト国立音楽大学に留学。満場一致の最優等で卒業。第3回ブクステフーデ国際オルガンコンクール邦人初優勝、第65回「プラハの春」国際音楽コンクールオルガン部門第3位、ほか国内外で多数受賞。CDはいずれもレコード芸術特選盤に選出。昨年満を持して「バッハのオルガン名曲集」ともいえる最新CD「Spiral Galaxy of BACH」をリリースし絶賛されている。豊かな音楽性と高度なテクニック、丁寧な音色作りは各所で高い評価を受けている。東洋英和女学院大学、東京音楽大学、静岡英和学院大学にて教鞭を執っている。2018年～26年3月までミュゼ川崎シンフォニーホール オルガニスト。

幻想的な世界が広がる ザ・シンフォニーホールのパイプオルガン

ザ・シンフォニーホールの舞台正面に厳かに佇むパイプオルガンは「本格的なコンサートホールには、ヨーロッパの伝統的なパイプオルガンが欠かせない」という強い想いのもと、スイスの名門オルガンビルダー「クーン社」によって生み出されました。透明感のある明瞭な音が特徴で、3,732本のパイプから成り、3段の手鍵盤と低いパイプを鳴らす足鍵盤、音色を調整する54のストップがあります。オルガニストの感性、音楽解釈によって、様々な音色が組み合わせられていきます。残響2秒というクラシック音楽にとって最適といわれるザ・シンフォニーホールの豊かな響きの中に広がるパイプオルガンの音色は、まるで巨大な楽器の中にいるかのような壮大で幻想的な世界へ誘ってくれます。



ザ・シンフォニーホールの
最新情報をチェック!

